

ふしみすみよししょうがっこう 〈伏見住吉小学校のきまり〉

～みんなが安全に、楽しくすごすための、大切なきまり～

1. 登校時のきまり

- ・集団登校で、決められた通学路を通りましょう。
- ・学校の行き帰りには学校帽をかぶりましょう。
- ・あぶないので、フードをかぶったり、ポケットに手を入れたりしません。

2. 学校生活のきまり

- ・忘れ物は取りに帰りません。
- ・学習に必要なない物やお金は持ってきません。



【学習に必要なない物】携帯電話、スマートフォン、マンガ、おかし、おもちゃ、

口ケット鉛筆、ひざかけ、メモ帳、シール など

- ・消しゴムは、おもしろけしゴムや、ねりけしゴムではなく、しっかり消せるものをもってきましょう。
- ・耳あては、周りの声が聞こえにくくあぶないため、つけてきません。
- ・マフラーは、ひっかかったり、まきこまれたりしてあぶないので、つけてきません。
- ・薬やリップクリームが必要な人は、おうちの人に学校へ連絡してもらってから持ってきましょう。
- ・えんぴつやけしゴム、カラーペン（ピグマックス）などは、学習に必要な分だけ持ってきましょう。必要以上にたくさん持ってきません。

めやす
目安：えんぴつ5～6本、けしゴム1～2個、赤えんぴつ1本、ピグマックス8色セット程度

（5、6年生はシャープペン1本、赤青ボールペン1本を学習に使ってもかまいませんが、漢字の学習や書写などでは必ず鉛筆が必要です。）

- ・校舎の中では上ぐつにはきかえましょう。
- ・安全で活動しやすい服装やくつで登校しましょう。
- ・校内では胸に名札をつけましょう。
- ・自分のクラス以外の教室には、勝手に入りません。
- ・放課後は、子どもだけで教室に残りません。
- ・残るときは先生に相談しましょう。
- ・雨の日は放課後に残って遊べません。
- ・放課後、学校に忘れ物をしたときは、職員室の先生に言ってから取りに行きましょう。
- ・あぶないので、教室やろう下、階段ではぜったいに走りません。
- ・遊びのきまりを守って遊びましょう。
- ・体育館のまわりや校舎の裏、体育倉庫の裏などでは、危険なので遊びません。

3. 下校時のきまり

- ・学校に残るのは 4時（16時）までです。下校時刻を必ず守りましょう。
- ・交通ルールを守り、決められた通学路を通って帰りましょう。
- ・できるだけ同じ方向の人と帰りましょう。
- ・寄り道をせずに帰りましょう。
- ・習い事や、遊びに行くときも必ず一度お家に帰ってから行きましょう。

みんなで守(まも)ろう 4つの「**あ**」

「**あいさつ**」「**あんぜん**」

「**ありがとう**」「**あとかたづけ**」

4. 家に帰ってからのくらし

- ◎「だれと」「どこへ」「いつごろ帰るか」を家の人に言ってから出かけましょう。
- ◎知らない人にさそわれても、ぜったいについて行ってはいけません。
- 「いかのおすし」を守りましょう。

いか・・・いかない の・・・のらない お・・・おおごえをだす
す・・・すぐにげる し・・・しらせる

- 子どもどうしで校区外へは行きません。(カナートも校区外です)
- 子どもどうしで繁華街や、人気のない所、あぶない所へは行きません。
(大手筋商店街、映画館、ゲームセンター、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、
疏水・工事現場など)
- ゲーム機・スマホ・パソコンなどは、お家の人と使い方を相談して、使いすぎやトラブルに注意して使いましょう。
- お家の人は(大人)がいない友達の家では遊んではいけません。
- 友達の家で遊びときは、お家の人の許可を得てから遊びましょう。
- よそのお家や駐車場、マンションには勝手に入ってはいけません。
- 公園では、公園のルールを守って、みんなが安全に楽しめるようにしましょう。
- けがや事故につながるので、あぶない遊びは絶対にしてはいけません。
(火遊び、花火、エアガン、道路や川、踏切、駐車場で遊ぶことなど)
- 友達どうしで、お金や物の貸し借り、おごり合いはしません。
- 暗くなるまでにお家に帰りましょう。(夏は5時、冬は4時半には帰りましょう。)

5. 自転車のきまり

- ・自転車は、交通ルールを守って乗りましょう。
- ・自動車の多い道路では、とくに気をつけて乗りましょう。(左側通行)
- ・二人乗りなどのあぶない乗り方は絶対にしてはいけません。
- ・学校へは、自転車に乗ってきてはいけません。(放課後も)
- ・安全のため、自転車に乗るときにはヘルメットをかぶるようにしましょう

☆伏見住吉 小のみなさんが安全で楽しくすごせるように、また地域の方々が
気もちよくすごせるように、みんなできまりを守って大切にしましょう。

☆こまったときは、先生やお家のひと、まわりのおとなに相談してください。

☆みんなが安心して学校生活がおくれるために、ほかにもどんなことが大切か
考えたり、話し合ったりしてみましょう。